

あとがき

2013 年度表現論シンポジウムは「マホロバ・マインズ三浦」にて、11 月 26 日(火)から 11 月 29 日(金)まで開催されました。

シンポジウム開催にあたっては次の科学研究費補助金から援助を受けました。

「無限次元表現の大域解析」

小林俊行(基盤研究(A) 課題番号 25247006) (予稿集の印刷製本費、旅費)

「群が作用する微分方程式の研究とその応用」

大島利雄(基盤研究(B) 課題番号 25287017)(旅費)

「トロピカル多様体と等質空間の幾何学」

西山享(基盤研究(B) 課題番号 25610008)(旅費)

「局所関数等式を満たす多項式に付随する空間の諸性質の研究」

小木曾岳義(基盤研究(C) 課題番号 24540049)(旅費)

世話人の把握していない研究費からの援助も数多くあったことと思います。講演者の方々のおかげで充実したプログラムが作成できました。特に概説講演を引き受けてくださった佐藤文広氏、伊藤稔氏に感謝いたします。大島利雄氏、小林俊行氏、落合啓之氏、西山享氏、伊藤稔氏、をはじめ他にも多くの方が準備運営などで協力してくださいました。また開催期間中、いろいろお手伝いをしてくれた大学院生の方々にも助けて頂きました。以上の方々のご協力に厚く御礼申し上げます。

2013 年度表現論シンポジウム世話人

小木曾岳義 (城西大学)

飯田正敏 (城西大学)